２００６年４月
富士通株式会社

用紙サイズの設定について（ご注意）

このたびは、*Printia LASER* XL-9400 ページプリンタをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

印刷の前に、ご使用される用紙のサイズに合わせ、プリンタおよびドライバやオペレータパネルを正しく設定くださるようお願いいたします。

１．用紙をプリンタに正しくセットする

ご使用される用紙のサイズに合わせ、給紙トレイや給紙カセットのサイド／エンドガイドを正しく合わせてください。また、給紙口に用紙サイズスイッチがついている場合は正しく設定してください。

２．Windows 印刷の場合

ご使用される用紙のサイズに合わせ、プリンタドライバのプロパティで「用紙サイズ」を正しく設定してください。ユーザ定義サイズ(不定形)の場合は、幅／長さについても正しく入力してください。

※プリンタドライバの設定ができない環境でも不定形印刷が可能です。ただし、オペレータパネル(メニューモード)で以下の設定を必ず行ってください。

①「給紙トレイサイズ」を「不定形」にする。

②「不定形サイズ」の「不定形幅」と「不定形長さ」に実際にご使用される用紙の「幅」と「長さ」を設定する。(定着器過熱防止機能がはたらき印刷速度が 6.3～3.8ppm に低下します。)

３．ESC/P エミュレーション印刷の場合(旧 DOS アプリ等)

ご使用される用紙のサイズに合わせ、プリンタのオペレータパネル(メニューモード)で「用紙サイズ」および「不定形サイズ(幅/長さ)」を正しく設定してください。（設定方法は、上記２項の①と②の手順）

ご注意：実際に使用される用紙のサイズと、プリンタおよびドライバやオペレータパネルの各設定を必ず一致させてください。また、給紙カセットは不定形用紙に対応していません。一致しない状態で印刷した場合、定着器が過熱し破損するおそれがあります。

－以上－

※その他、取扱説明書もよくお読みのうえ、正しくお使いください。

Copyrightc FUJITSU LIMITED 2006